



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now  
Vol.218

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2026.5

## 関連施設「介護老人保健施設 サンビラ三木」のご紹介

退院後も安心してつながる場所があります

### 石井病院から、介護老人保健施設サンビラ三木へ

「少し遠いのでは…」と思われるかもしれませんが、実際にはお車で無理なく移動できる距離にあり、多くの方がスムーズに移行されています。

医療から介護へ。環境が変わっても、安心は途切れません。

ご家族の面会や行き来も、負担になりにくい距離だからこそ、大切な方を身近に感じながら見守っていただけます。

私たちは、退院後の在宅復帰まで見据え、石井病院とサンビラ三木が連携しながら支援いたします。

詳しくは、下記の「地域連携室」までお問合せ下さい。

石井病院 在宅支援ステーション **地域連携室** 担当：古門・村上・森 TEL 078-918-1512



## ● 介護老人保健施設 サンビラ三木について

施設名 医療法人社団 仁恵会 介護老人保健施設 サンビラ三木

開設 平成6（1994）年4月

施設長 朝倉 哲

所在地 〒673-0422 三木市与呂木字高野越683-4 TEL 0794-83-8118 FAX 0794-83-8905

療養室 4人部屋 21室（84人）2人部屋 2室（4人）個室9室（9人）個室（バス・トイレ付）3室（3人）

定員 入所100名 2階 54床、3階46床（認知症専門棟）

職員 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、支援相談員、ケアマネージャー薬剤師など

ご利用 ・入所サービス ・短期入所療養介護 ・通所リハビリテーション ・訪問リハビリテーション  
・居宅介護支援事業所



※ ご利用料金等の詳細につきましては、ホームページにてご確認ください。

[ホームページ](#) [QRコード](#)

**サンビラ三木**では、医師をはじめ、看護師、介護福祉士など専門のスタッフが利用者さまの生活をサポートします。ご本人とご家族が今後どのような生活を望まれるかをお聞かせいただき、その生活を実現できるよう一緒に考えていきます。ご自宅でのリハビリだけでなく、病院、施設の入所、一時預かりについてもご相談ください。

施設の見学も随時行っております。まずは、お気軽に上記「**地域連携室**」へお問い合わせください。



サンビラ三木の周辺には、ネスタリゾート神戸や三木ホースランド、道の駅など様々な観光スポットやゴルフ場、また豊臣秀吉、竹中半兵衛など歴史上の人物ゆかりの場所がたくさんあります。

ぜひ見学、面会に合わせて観光もお楽しみください。

● 石井病院 から **サンビラ三木** まで車で約45分 ⇒





## 人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

### ～ 透析センターのチームビルディングと改善活動について～

仁恵会透析センターでは、患者様により安心して治療を受けていただける環境づくりと、スタッフがより働きやすく力を発揮できる職場づくりを両立するため、**チームビルディングと改善活動**に取り組み始めました。



医療法人社団仁恵会  
本部課長 兼  
副透析センター長

原 真一郎

#### 【チームビルディングとは】

スタッフ同士が話し合い、協力し合いながら、「**より良い医療のためのチームの形**」をつくっていく取り組みです。医師、看護師、臨床工学技士、MSW、事務員、看護助手、運転手など、いろいろな専門職が、お互いの考えを知り、協力しやすくなるように関係づくりや仕組みづくりをしています。

その結果として、情報の共有ミスが減る、声をかけやすくなる、相談しやすくなるなど、患者様にとって「**安心して任せられるチーム**」に近づくことを目指しています。

今回の活動は、スタッフへのアンケートから始まりました。日々患者様のそばで働くスタッフ一人ひとりに、センターの「良いところ」と「改善したいところ」を率直に評価してもらい、現場の認識と課題を把握しました。

この取り組みによって見えてきたのは、センターには「患者様への思いやりを大切にし、より良い医療を提供したい」と考えるスタッフがそろっているという強みがある一方で、さらに改善できる業務や施設周りも多く存在するという点でした。

そこでセンターでは、把握した認識と問題点に対して、9つの改善プロジェクトを立ち上げました。各プロジェクトへの参加は自由参加とし、1人3つまで参加できる形にしました。これは、スタッフが自分の関心や問題意識のあるテーマに主体的に関われるようにするためです。その結果、常勤スタッフが積極的にいずれかのプロジェクトに参加し、「自分たちの病院・クリニックを自分たちでより良くしていく」という前向きな姿勢が形となって表れました。

チームビルディングとは、単に仲良く働くことではなく、**同じ目的に向かって互いに話し合い、役割を持ち、それぞれの力を発揮できる関係と仕組み**をつくることともいえます。

医療の現場では、職種の違いを超えて相談しやすいこと、課題を共有できること、改善を実行できることがとても大切です。

今回の活動は、現場の声をもとに、スタッフが主体的に改善に参加し、小さな変化を積み重ねていくという形で進めており、患者様にとっても、より安全で安心な透析医療につながる取り組みであると考えています。

改善活動では、まず「できること」「簡単なこと」から「着実に実行すること」を大切にしています。

小さな改善でも、実際に形になり、変化が目に見えることで、スタッフは「自分たちで改善できた」という実感を持つことができます。その積み重ねが、やがてより大きな課題に取り組む力となり、病院・クリニック全体の質の向上へつながっていきます。

センターが目指しているのは、**患者様が安心して通院できる透析医療と、スタッフが自ら考え、支え合いながら働ける職場**です。

患者様への思いやりを持つスタッフ同士が話し合い、相談し、より良い方法を考え続ける環境を整えることは、医療の質を高めるだけでなく、地域の皆様や他医療機関の皆様から信頼される医療体制づくりにもつながると考えています。

今後もセンターでは、**現場の声を大切にしながら改善活動を継続し、細やかな所から大きな改善へとつなぎ、患者様に安全・安心で信頼できる医療を提供できる透析医療体制**を目指してまいります。

#### ■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725  
平日 9:00～12:00 14:00～17:00  
土曜 9:00～12:00  
担当 古門 村上 森

#### 編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院  
〒673-0881 明石市天文町1-5-11  
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657  
<https://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>

